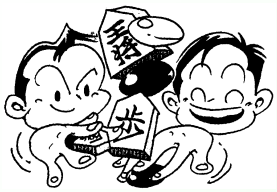
「第12回 囲碁将棋大会」報告



12月18日、東戸山小学校において『第12回囲碁将棋大会』が実施されました。将棋小学生の部には若松地区外から４名、囲碁の部は大人に小学生２名がまじり、合計24名で熱戦が繰り広げられました。結果は以下の通りです。

・・・・・・・・・・・・・・・第12回囲碁将棋大会優秀者（敬称略）・・・・・・・・・・

＜将棋小学生の部＞	＜将棋中学生の部＞	＜囲碁の部＞
１位　佐山 源（余丁町小５年）	１位　飯村 大介	１位　山口 隆平
２位　菊池 悠太（戸山小３年）	２位　竹本 翔亮	２位　鈴木 理
３位　田中 こひろ（東戸山小３年）	３位　新井 誠也	３位　森山 茂樹
〃　戸辺 一（東戸山小２年）	（全員新宿中学校）	

大会を通じて学んでいただきたいこと
① あいさつや礼儀作法
② 勝つことの楽しさ
③ 負けることの悔しさ

対局時をはじめ、審判の指導者の方へのあいさつはできたでしょうか。また、待ち時間は静かに観戦できたでしょうか。これからも他の人へ迷惑を掛けないように、礼儀作法を大事にしていってほしいと思います。

囲碁将棋に限らず、勝つことはとても楽しいことです。そして、負けることはとても悔しいですが、逃げずにこの悔しさをバネにすることが大切です。そうすることでこの「負け」も生きてきます。

次の大会に向けて１月からも積極的に教室に参加して、いっぱい負けていっぱい勝ちましょう！